

難易度
中級

パテントマップの分析理論と作成実務講座

～グローバルビジネスのためのパテントマップ、パテントランドスケープレポートの作成・分析実務～

平成29年12月7日(木) 10:00～17:00
講師 鈴木 伸一郎 氏 イノパティ特許事務所 所長・弁理士


◆近年、世界各地で「パテントマップ」や「パテントランドスケープレポート」と呼ばれる特許情報分析が注目されています。また、ビジネスのグローバル化の進展により、海外特許情報を含む分析も重要なものとなり、難読言語を含む膨大な特許情報分析作業、特許情報にかかる制度・運用上の違い、市場構造・産業構造の把握等、これまでになかった様々な課題も顕在化しております。このような状況のもと、特許情報分析の基本原則である発明の構成要素を多観点的に分析したパテントマップは、ますます価値が高まっており、作業の効率化や、新たな分析手法の開発も緊急の課題となっております。

◆本講座では、効果的なパテントマップ作成に必要な国内外特許情報データ収集法、データ・クリーニング法、読み込みによる多観点解析法等の実務と留意点について説明します。また、この作業に活用できるオフィス系ソフトウェアの機能や、フリーで利用できる国内外特許情報データベース、クリーニングソフトウェア、ビジュアル化ソフトウェア等の説明も行います。市場を拡大してい

るドローン(飛翔体)技術を使用して説明します。

◆説明は、特許庁の「特許出願技術動向調査」「技術分野別特許マップ」作成の経験があり、海外の特許情報分析動向についても詳しい専門家(弁理士)が行います。

1. パテントマップ、パテントランドスケープレポートとは何か
2. 特許情報分析の基礎理論と作成手順
3. グランドデザインとデータの収集
4. データ整理とデータ・クリーニング
5. 読み込みによるオリジナル解析(演習を含む)
6. ビジュアル化とリスト化の選択
7. 分析とレポートの作成

◇弁理士の皆様へ この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本講座を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として5.5単位が認められる予定です。

◇本講座は、企業、大学、研究機関、特許事務所或は発明奨励団体等で、特許情報分析実務に携わる方で経験年数が2年～5年の方々にお勧めします。

◆日時 平成29年12月7日(木) 10:00～17:00

◆会場 発明会館7階 研修ルーム

◆定員 50名

◆講師 鈴木 伸一郎 氏 イノパティ特許事務所 所長・弁理士

◆受講料 会員16,500円・一般19,000円(※消費税8%込み)

◆申込 FAXもしくは、HPからお申込下さい。(http://www.jiii.or.jp「知財 ist 研修・スポット講座他」)